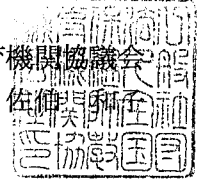


平成 28 年 2 月 2 日

文部科学省高等教育局医学教育課
看護教育専門官 齊藤 しのぶ 様

一般社団法人 全国保健師教育機関協議会
会長 佐仲 邦子



保健師教育機関への調査内容と結果の公表について（依頼）

日ごろから、本法人事業の推進に御理解と御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

昨年 6 月 6 日(土)には、全国保健師教育機関協議会会員を対象として「看護教育と保健師教育の動向」について貴重なご講演をありがとうございました。保健師基礎教育の動向を確認する上で、大変貴重な資料をご提示いただいたことに感謝申し上げます。

講演の中で、実習期間内における学内演習が多い大学があること、今後の課題として、「地域ケアシステムの構築が求められる時代において公衆衛生看護学実習の内容についての検討が必要であること」、「看護師教育課程における地域看護学の充実を図る必要があること」等についてありました。これらは、全国保健師教育機関協議会においても、保健師教育の質向上に関する重要課題と考えていることでもありました。是非、保健師教育の質向上のため、さらなるご指導をお願いいたします。

つきましては、本法人が必要な事業を確実に推進するため、今後予定されている今年度調査や来年度以降の結果の公表等に対しては、保健師教育の質向上のため下記事項をご検討いただきますようお願いいたします。

記

1. 全体として

1)人数 (n) の明示

円グラフでは、%だけではなく人数 (n) も示していただくと内訳を理解しやすいと存じます。

2)必修と選択全員の分割

必修と選択全員は意味合いが異なるため、合算して計算せずにそれぞれの教育課程のデータをご提示いただきますようお願いいたします。

2. 教育の質を評価できる分析のために

以下の資料には、平成 26 年度に養成数の減少に伴い、実習施設・機関の数も減少していることが指摘されております。

P18 実習施設・機関数 (平均) の比較

P25 実習施設数カリキュラム改正前後比較、

P27 実態調査 平成 25 年度版まとめ

学生の人数が少数の選択制となっておりますので、当然、実習施設数も減少傾向となります。教育の質を評価するために、学生一人当たりの実習施設数、学生一人当たりの実質的な実習期間（演習を除く）などの分析をお願いいたします。

3. 保健師の質向上のために

1)実習施設の内訳

実習施設のその他の内訳を明示下さいますようお願いいたします。例えばユニークな施設でしていることなどがわかると、今後の参考になります。

2)実習での工夫や実習先の拡大の工夫などに関する記載

自由記載欄に、実習での工夫や、実習先確保・実習先拡大の工夫を把握していただくと、多くの学校で参考になります。調査項目としてご検討くださいますようお願いいたします。

3)実習先の協力体制に関する記載

実習先の協力体制（例えば、都道府県で公衆衛生看護学実習のスタンダードモデルなどの作成など、改善の参考となること）がわかると、多くの学校で参考になります。調査項目としてご検討くださいますようお願いいたします。

4. 教員の巡回指導について

P28・「臨地実習助手による指導が多くを占め、教員は巡回指導にとどまる」と述べられております。しかし、実際の実習指導では、巡回指導だけではなく臨地で指導している教員が数多くおります。そこで、「巡回指導にとどまる大学もあった」などとするか、具体的な数値を示していただきたく存じます。

5. 大学における保健師養成数の推移のグラフについて

これは、上記のご講演ではなく、「第61回 全国国立大学法人助産師教育専任教員会議」における「高等教育における助産師教育の動向の資料」からの引用です。保健師教育に関しては、養成数の年次推移がグラフ化され、助産師学校・養成所に関しては学校数の年次推移がグラフ化されています。こちらのグラフをみた関係者の中には、保健師の養成数が平成24年から急激に減少し、保健師の力が弱くなったのではないかという印象を受ける方もいるようです。本来は、少数精鋭の質の高い保健師教育を目指した改革であるはずですので、それらがわかるように、保健師も養成数だけではなく、助産師と同じように、学校数の年次推移をお示しいただきますようお願いいたします。

〒120-0021 東京都足立区日ノ出町 25 番 6 号 パーソナルオフィス 21 内
一般社団法人 全国保健師教育機関協議会 事務局
Tel : 03-3879-2862、Fax : 03-3879-2850
メールアドレス : japhnei-office@umin.ac.jp